



# 「思いやり」の始良小 あいらっ子だより



始良市立始良小学校  
令和6年度7月号

校長 楠生 勝宏

## Ⅰ学期の終業式を迎えて

本日、Ⅰ学期の終業式を迎えました。4月6日の始業式・入学式からスタートし、75日間のⅠ学期でした。このⅠ学期には、保護者や地域の皆様の大変温かい御支援と御協力をいただき、子どもたちも毎日元気に過ごすことができました。心より感謝申し上げます。

私たち始良小学校の職員は、それぞれの立場と役割に基づき、思いや願いをもって子どもたちと過ごし、Ⅰ学期の教育活動に取り組んでまいりました。そのような中で、子どもたちは日々の教室での学習に加え、交通安全教室、避難訓練、校区探検、社会科見学、校外での学習等にも数多く取り組んできました。子どもたちはこれらの学習を通して、命の大切さや友だちとの協力、学び合いの大切さ、公共施設でのマナーなど多くのことを学ぶことができました。そして、たくさんの地域の皆さんに学校への御支援と御協力をいただき、充実した学習を行うことができました。ありがとうございました。

いよいよ夏休みに入ります。まずは「病気やけがをしないで元気に過ごしてほしい」「事件や事故に巻き込まれないように、安全に過ごしてほしい」ということが、私たち職員一同の願いです。夏休みの学習や生活については、先日の学級PTAで、担任から話があったことと思います。

学習面については、めあてと見通しをもって、計画的に取り組んでほしいと思います。特に、苦手になっていることや課題と思われる点については、子どもがやる気をもって取り組めるように、励まし等をよろしくお願いします。そして、夏休みだからできる学習や体験的な活動もたくさんしてほしいと思います。

生活面について、特に気を付けてほしいことは以下のとおりです。既に学校からお願いしている内容もありますが、子どもたちへの御指導を繰り返しお願いします。

- 「早寝・早起き・朝ごはん」などの規則正しい生活やあいさつを心掛ける。
- 熱中症には十分に気を付けて、「外出時は帽子をかぶる」「こまめに水分補給をする」などの対策をとる。
- 夏休みや2学期以降、元気に過ごすための体力を付ける（朝・夕の涼しい時間帯）。
- 交通ルールを守る。特に、自転車に乗るときはヘルメットを着用する。  
また、道路や駐車場では遊ばない。
- 子どもたちだけでの海や川での遊び、火遊び、エアガンなど危険な遊びは絶対にしない。また、危険な場所にも近づかない。
- 出かけるときは、「誰とどこへ行くのか」「何時に帰宅するのか」を保護者に伝える。また、帰宅時刻を守る。



また、今年の夏は、パリオリンピック・パラリンピックが開催されます。開・閉会式やそれぞれの競技の様子を見た子どもたちは、世界にはいろいろな国があることや色々なスポーツがあることを知り、関心が広がることもあるのではないかと思います。更に、スポーツには「する」「見る」「支える」「知る」などいろいろな関わり方があること、ルールやマナーを守ることが大切であること等を理解し、スポーツの意義や価値等に触れることができる機会でもあると思います。ぜひ、御家族でもこの夏の話題の一つとして共有していただきたいと思います。



# 夏休み 子どもたちが安全に過ごせるように



これから長い夏休みを迎えます。夏休みに向けて各学年でも計画的に指導してきましたが、夢中になると十分な判断ができなくなったり、どんなに大切なことでもつい忘れてしまったりするのが子どもです。子どもたちの生活を学校・家庭・地域で連携して見守り続けることはもちろん、子どもたちが、今していること・これからしようとしていることが安全かどうか自分で考え判断できるように育てていきましょう。

特に交通安全、水難事故防止については、登下校や休日の様子から、十分注意しておく必要があります。夏休みを前に御家庭で必ず話題にし、絶対に事故が起きないようにしましょう。

なお、子どもたちの危険につながりそうな情報がありましたら、学校までお知らせください。「どの子も我が子」のつもりで声をかけ、始良小の子どもたちをどうぞ見守ってください。

以下、先日、学校便りでもお知らせしました、始良市教育委員会作成「危機管理対応必携」の中から水難事故防止に関する注意点を記載します。大雨の後に用水路等をのぞき込んだり、ものを入れたりする児童がいるという情報も寄せられています。家庭でも、「自分の命は自分で守る」ことについて、再度、御指導くださるようお願いいたします。

## 水難事故を起こさない心構えは

- ① 泳ぐ際には、遊泳可能な区域で、大人の監視の下で泳ぐようにさせる。
- ② 泳ぐときは、必ず準備運動・整理運動をさせる。
- ③ 学校と家庭が連携し、子どもだけでの水遊びの禁止、危険区域や滑りやすい水路に近づかないよう繰り返し指導する。
- ④ 学校で行う着衣水泳や安全学習などのKYTをとおして危険予知能力や対応力を身に付けさせる。  
※K（危険）Y（予知）T（トレーニング）
- ⑤ 遊泳禁止区域・危険区域における子どもだけの水遊びを見かけたら、自分の子どもでなくても注意する。
- ⑥ 万が一溺れている子どもを見かけたときは…  
☐ 周囲の人への協力要請      ☐ 浮くものを見つけて投げる  
☐ ロープや竿を使って陸地に引き寄せる      ☐ 泳いで助けに行くのは最後の手段

## 子どもたちへの共通指導事項

子どもだけで海や川、池などで泳いだり、遊んだりすることは絶対にしない！

- ☐ 一人で海や川など水辺に遊びに行かない！必ず大人と一緒に！
- ☐ 遊泳禁止区域・危険区域では、絶対に泳がない、遊ばない！
- ☐ 雨上がりなど、増水した川などは近づかない！
- ☐ 疲れているときは泳がない！
- ☐ 不用意な飛び込みや危険な遊び、悪ふざけ、溺れたまねはしない！
- ☐ 浮き輪などを使っているからといって深いところや岸から遠いところへ行かない！
- ☐ 魚釣りやボートに乗るときは、必ずライフジャケットを身に付ける！

## ともに生きる～福祉体験学習

6月26日（水）6年生が総合的な学習の一環で福祉体験学習を行いました。装具を装着しての高齢者疑似体験や車いす体験を通して、障がいや高齢に伴う心身の変化、その生活を知り、思いやりの心を育むことができました。誰もが暮らしやすいまちづくりについて考えるよい機会になったと思います。



## 学習の成果を披露～水泳学習発表会

7月1～3日の3日間にかけて、学年または学級ごとに水泳学習発表会がありました。子どもたちも、日頃の学習の成果を保護者の前で披露し、普段以上の力を発揮できたようです。暑い中の御参観、ありがとうございました。夏休みもプール開放等で、引き続き自分の目標に向かって、練習を頑張ってほしいと思います。



## トイレの使い方を考えよう

7月2日（火）児童集会で保健委員会の児童が、トイレの使い方について発表しました。やはり、スリッパが並んでいなかったり、使いかけのトイレットペーパーが転がっていたり、利用の仕方についてはまだまだ課題が見られるようです。「思いやり」の始良小学校。次使う人のことを考えたトイレの利用の仕方を、これからもみんなで考えていけるといいですね。



## 8/13（火）14（水）15（木）は学校閉庁日

学校職員は、夏休み（夏季休業）中も通常どおりに勤務するのが基本となっていますが、学校の業務改善の一つとして、県及び市教育委員会の通知に基づき職員が健康で意欲的に勤務できるよう、今年度も学校閉庁日を設定します。

期日は、8月13日（火）、14日（水）、15日（木）の3日間です。職員の勤務はありませんので、御理解・御協力をお願いいたします。

## 7～9月の主な行事予定

★ 現時点の予定であり、変更になる場合もあります。

- 7月25日（木）市水泳記録会（5・6年）
- 8月1日（木）出校日
- 8月13日（火）14日（水）15日（木）学校閉庁日
- 9月12日（木）学級PTA（のびのび・すくすく、全年）
- 8月21日（水）出校日
- 9月2日（月）2学期始業式
- 9月9日（月）安全教室（不審者対応）
- 9月14日（土）土曜授業日 命の授業（6年）
- 9月18日（水）スクールカウンセラー来校日
- 9月21日（土）第2回PTA愛校作業
- 9月24～27日 教育相談週間